

農地を守る

農地・水・環境保全向上対策事業の取り組み

自分たちの住む集落を守るため、農地を含めた環境を良くする活動が、農地・水・環境の事業をきっかけに各地で始まっています。今回は、藤原町の「どじょっ子くらぶ」の活動を紹介します。

どじょっ子くらぶ (長尾地区)

田植え体験

農家組合、自治会、老人会、子ども会の約40人が参加して、田植えを体験しました。メインは子どもたち。ほとんどの子は初めてだということで、はだしで、おそろおそろ田んぼに入っていました。老人会のみなさんは田植えの先生です。



田んぼの水辺に住む生き物調査



老人会のみなさんと歩きながら現地へ、狭い溝の中へタモを入れ、次々といろんな生き物をすくい上げました。カエル・オタマジャクシ・カニ・カワニナ・ザリガニ・イモリ・ドジョウなどたくさんの生き物がバケツの中へ。子どもたちの瞳がキラキラと輝いていました。



稲刈り体験

老人会のみなさんに教わりながら、親子で鎌を持ち「よいしょ! よいしょ!」と一生懸命に稲刈りをしました。初めての稲刈りは、子どもたちにとってとても貴重な体験でした。11月には自分たちで収穫したもち米で、もちつき大会を行い、集落の交流を深めました。



一年間子どもたちを中心に活動してきました。今後もこの活動を通して、集落の環境や景観に関心を持ってもらえるよう、がんばっていききたいと思います。

☎藤原庁舎 農村整備課 ☎46-6304 ☎46-6319

編集後記

市民活動センターが員弁庁舎隣にオープンしました。今回の特集では、このセンターがどんなところで何ができるかを紹介しています。市内には多くの市民活動団体がそれぞれの目的をもって活動されていますが、そのような団体の活動の場としてこのセンターを利用してもらったり、「新しい一歩」を踏み出すきっかけにってもらったりと色々なシーンで活用できそうなところ。活気のあるまちは、市民活動が活発です。いろいろな市民活動の輪が広がってほしいなあと思いました。みなさんもぜひ、このセンターで自分たちのまち「いなべ市」を明るく元気にしていきませんか。



生活情報「まいぬる」QRコード



モバイルサイトQRコード



いなべ市ホームページ(携帯電話用)QRコード

*記事中有るQRコードは一部の携帯電話でご利用にならない場合があります。

いなべいきいきマイタウン

▶ 新1年生にピカピカの傘をプレゼント!

中京銀行から市内の15小学校新入児童に「交通安全傘」の寄贈がありました。4月16日、三里小学校でその贈呈式が行われ、同小1年生55人が市内の新入児童を代表して傘を受け取りました。末安頭取が児童に「新入児のみなさんの健やかな成長と安全を願っ



ています」と話をされると、児童は元気な声で「ありがとう」と応えていました。

寄贈された傘は、その日の午後、早速市内各小学校に届けられました。

←末安頭取から傘を受け取る1年生

情報提供：学校教育課

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 ☎0594-74-5820 ☎0594-74-5821
編集/企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/>
平成20年6月1日発行 Vol.55